

2014
オールキッズトライアスロン大会
最終要項



【大会概要】

- 大会名称 2014オールキッズトライアスロン大会
- 主催 公益社団法人日本トライアスロン連合
- 共催 日刊スポーツ新聞社
- 主管 一般社団法人東京都トライアスロン連合
- 後援 国営昭和記念公園、立川市、立川市教育委員会、昭島市
- 支援 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 協賛 日本バナナ輸入組合、スポーツクラブNAS、TYR、セレスポ
- 開催日時 2014年9月14日(日) スタート予定 11:50
- 大会会場 国営昭和記念公園内レインボープール及び園内特設コース
- 競技内容

学年区分	距離(S:スイム、B=バイク、R=ラン)
小学1～3年生	S 0.1km・B 5km・R 1km
小学4～6年生	S 0.15km・B 10km・R 2km
中学1～3年生	S 0.2km・B 15km・R 3km

- 表彰予定 各学年男女別 1～3位、完走者にメダル

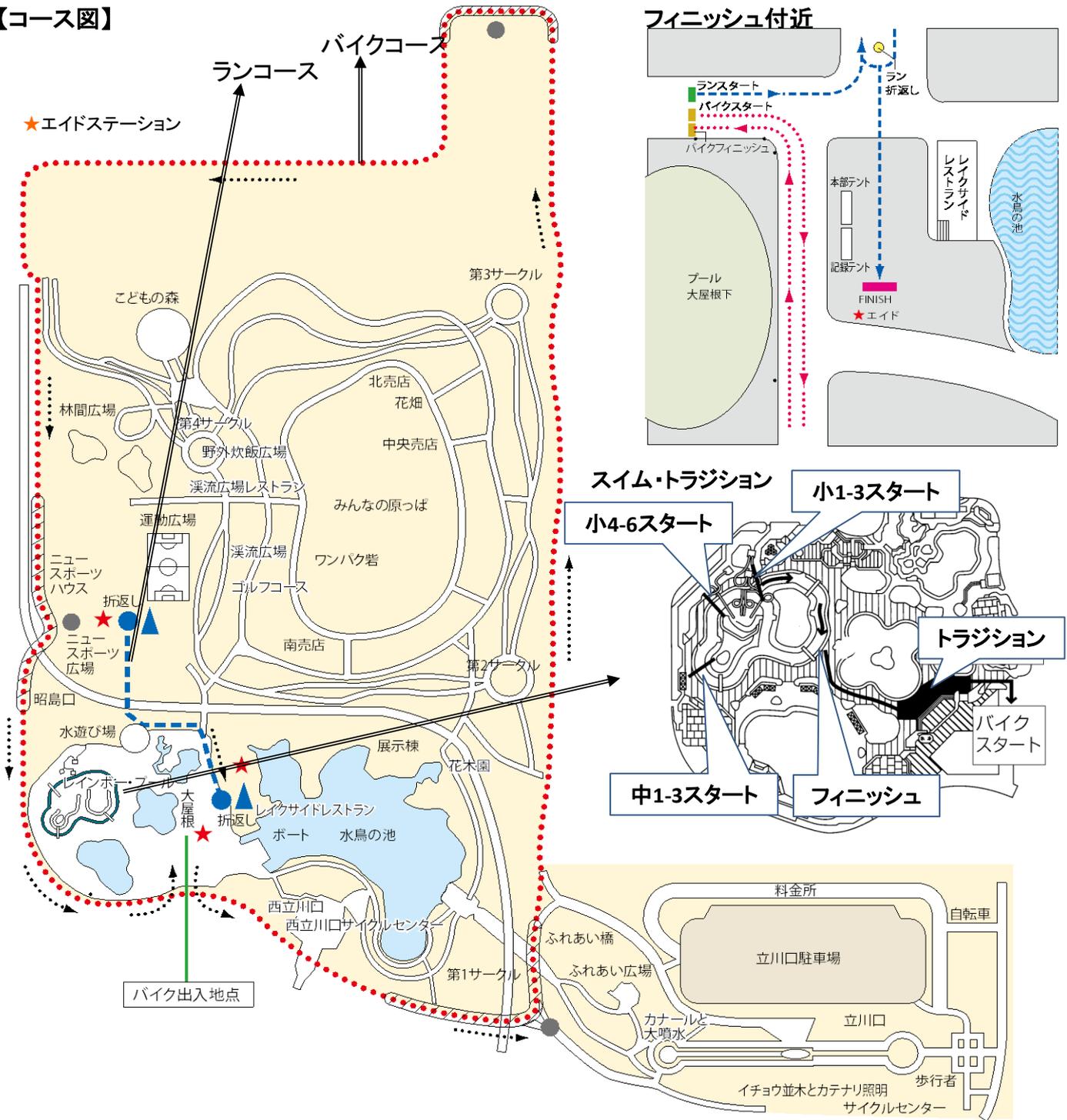
- 大会事務局 〒188-0013 東京都西東京市向台町2-14-37 A&A西東京スポーツセンター内
TEL:042-468-3513 E-mail info@teamkens.co.jp

【スケジュール】

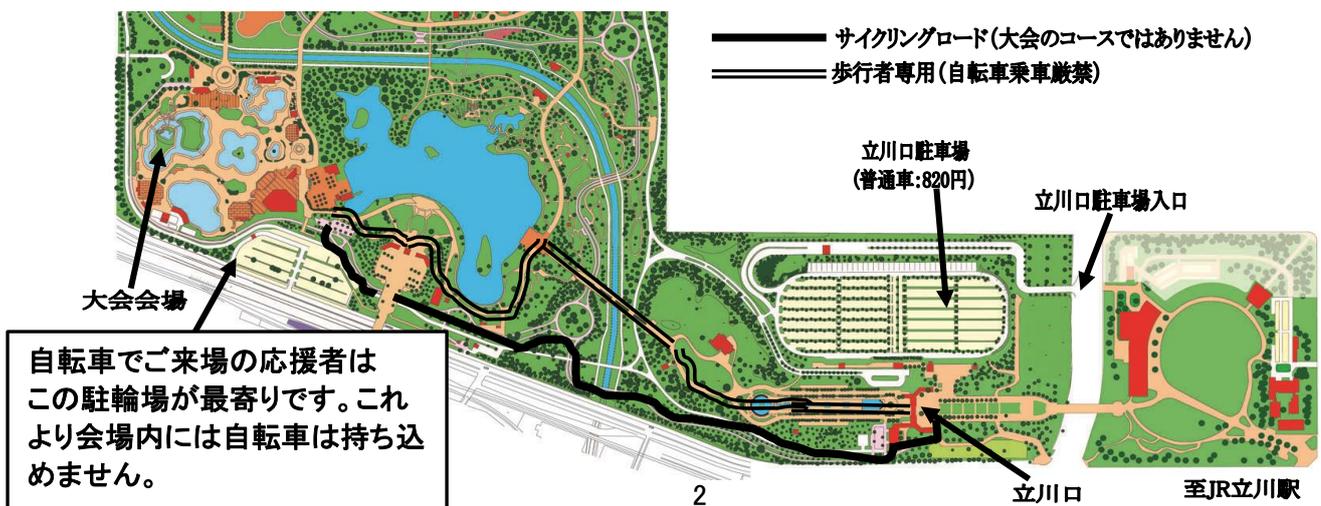
本大会ではウェーブスタートを採用しています。
 ※ウェーブスタートとは、スタート時の混雑を避けるために、参加者を何組かに分け、時間をずらしながら出発させるスタート方式のことを言います。

	時間・時刻	項目	場所
競技前	9:00～10:00	受付	立川口
	9:30	入園	立川口
	9:30～10:30	トラジション準備	
	10:30	開会式 全員参加	大屋根下
	10:35	注意事項説明 全員参加	大屋根下
	10:45	競技説明 初心者及び初出場の選手	トラジションエリア
第1グループ	11:15～11:25	小学1～3年生 スイムウォーミングアップ	プール指定場所
	11:30	集合、競技説明、計測タグ配布	中の島
	11:50	小学3年生 男子 スタート 第1ウェーブ	
	11:52	小学3年生 女子 スタート 第2ウェーブ	
	11:54	小学2年生 男子 スタート 第3ウェーブ	
	11:56	小学2年生 女子 スタート 第4ウェーブ	
	11:58	小学1年生 男子 スタート 第5ウェーブ	
12:00	小学1年生 女子 スタート 第6ウェーブ		
第2グループ	11:55～12:05	小学4～6年生 スイムウォーミングアップ	プール指定場所
	12:10	集合、競技説明、計測タグ配布	中の島
	12:30	小学6年生 男子 スタート 第7ウェーブ	
	12:32	小学6年生 女子 スタート 第8ウェーブ	
	12:34	小学5年生 男子 スタート 第9ウェーブ	
	12:36	小学5年生 女子 スタート 第10ウェーブ	
	12:38	小学4年生 男子 スタート 第11ウェーブ	
12:40	小学4年生 女子 スタート 第12ウェーブ		
第3グループ	12:50～13:00	中学1～3年生 スイムウォーミングアップ	プール指定場所
	13:05	集合、競技説明、計測タグ配布	中の島
	13:25	中学3年生 男子 スタート 第13ウェーブ	
	13:27	中学3年生 女子 スタート 第14ウェーブ	
	13:29	中学2年生 男子 スタート 第15ウェーブ	
	13:31	中学2年生 女子 スタート 第16ウェーブ	
	13:33	中学1年生 男子 スタート 第17ウェーブ	
13:35	中学1年生 女子 スタート 第18ウェーブ		
競技後	14:40	全競技終了	
	12:40頃	小学1～3年生 表彰式	大屋根下
	13:40頃	小学4～6年生 表彰式	大屋根下
	14:40頃	中学1～3年生 表彰式	大屋根下
	15:10頃	全日程終了	

【コース図】



【会場図】



【注意事項】

1. 持ち物 ◎必須 ○あると便利

- 受付等で必要なもの
 - ◎最終要項(事務局から郵送したもの)
 - ◎ナンバーカード、ステッカー
 - 保険証
- スイムに必要なもの
 - ◎水着(トリスーツ可、ウェットスーツ不可)
(スイムキャップは大会指定のものを当日お渡しします。)
 - ゴーグル(水泳用)
- バイク、ランに必要なもの
 - ◎バイク
 - ◎ヘルメット
 - ◎Tシャツ等(上半身裸は失格です)
 - ◎シューズ
- その他
 - 帽子
 - タオル

<ご注意ください！>

- * バイクは各選手1台ご用意ください。大会事務局での貸し出しはありません。
- * 昭和記念公園のレンタサイクルでの出場はできません。

2. 受付

<ご注意ください！>

- ★立川駅から受付まで、受付から大会会場(スタート地点)まで、それぞれ徒歩15分ほどかかります。時間に余裕を持ってお越しください。
- ★受付時間は、9:00～10:00です。

1) 受付は「立川口」です。(西立川口では受付できません。)

立川口以外で入場された場合は、立川口までお越しください。立川口以外では入園料が必要です。

2) 受付時には、最終要項をお送りした封筒をご提示ください。

3) お渡しするもの

●事前に郵送するもの

- ・ナンバーカード
- ・バイクシール
- ・ヘルメットシール
- ・ゴムひも (ナンバーカード取付用。市販のナンバーベルトを使用しても可。)

●当日受付にてお渡しするもの

- ・大会プログラム
- ・仮入園券
 - ・仮入園券を選手に各1枚お渡しします。入場門で公園係員にお渡しください。紛失した場合、入園料をいただく場合がございます。
 - ・再入場する場合は、退場時に公園係員から手にスタンプを押してもらってください。
 - ・応援の方は券売機で入場券をご購入ください。(料金は最終ページ)

・参加賞

●スタート直前にお渡しするもの

- ・スイムキャップ
- ・計測タグ

4) バイクに乗車して移動する場合は、受付後、下図の入口からご入場ください。



- バイクの無い方、乗車しないで行く方は、受付正面の門をぐりご入場ください。

- バイクに乗車して行く方は、門の左側、立川持込入口からご入場ください。(サイクリングロードのみ走行可。ヘルメット着用義務)

自転車で応援に来られた方は、サイクリングロードからのみ移動となります。園内は自転車持込禁止です。プール他競技コースへは自転車では行けません。公園常設の駐輪場にとめて、徒歩で移動してください。

3、駐車場

- 1) 駐車場は立川口駐車のみ使用できます。西立川口駐車の利用はできません。
西立川口駐車は、一般来園者のみ使用することとなっています。守られない方がいる場合は出場できないばかりか、大会の開催自体が危ぶまれることとなります。必ずお守りください。
- 2) 駐車場内は自転車の乗車は厳禁です。ローラー台での練習のみ認めます。
- 3) 立川口駐車の開門は、9:30予定です。
路上での駐車待ちは、渋滞発生の可能性があり、固く禁じられていますので、ご協力ください。

4、レースナンバー、ナンバーカードについて

1) レースナンバー、スイムキャップカラー

スタート	ナンバーカード	学年	性別	スイムキャップカラー
第1ウェーブ	301~	小学3年生	男子	緑
第2ウェーブ	351~	小学3年生	女子	オレンジ
第3ウェーブ	201~	小学2年生	男子	黄
第4ウェーブ	251~	小学2年生	女子	ピンク
第5ウェーブ	101~	小学1年生	男子	白
第6ウェーブ	151~	小学1年生	女子	赤
第7ウェーブ	601~	小学6年生	男子	緑
第8ウェーブ	651~	小学6年生	女子	オレンジ
第9ウェーブ	501~	小学5年生	男子	黄
第10ウェーブ	551~	小学5年生	女子	ピンク
第11ウェーブ	401~	小学4年生	男子	白
第12ウェーブ	451~	小学4年生	女子	赤
第13ウェーブ	901~	中学3年生	男子	緑
第14ウェーブ	951~	中学3年生	女子	オレンジ
第15ウェーブ	801~	中学2年生	男子	黄
第16ウェーブ	851~	中学2年生	女子	ピンク
第17ウェーブ	701~	中学1年生	男子	白
第18ウェーブ	751~	中学1年生	女子	赤

* スイムキャップは、スタート直前にお渡しします。

最終要項で、中3のナンバーが男女逆に記載されていました。各学年下2桁が01~が男子、51~が女子となります。

※レースナンバーは、この最終要項をお送りした封筒のラベルに印字されています。

2) 受付後、ボディナンバリングをします。

- 両腕の上腕部、両足の下腿以上の4か所に記入します。
※男子は黒、女子は赤で記入
※ご自身で記入してきてもかまいませんが大きく、わかりやすい数字でお願いします。



3) 各種ナンバーカードの付け方について

- ◆ バイクシール貼付位置 (左側面) ◆ ヘルメットシール貼付位置 (正面) ◆ ナンバーカード (右写真参照)



「バイクの時は後ろ」バイク
「ランの時は前」から見えるように、支給されたゴムひも、または自分で用意した市販のナンバーベルトで付けてください。



5、遅刻について

- 1) 遅刻した場合、正式記録として認められない場合があります。スタッフの指示に従ってください。

6、表彰式・結果発表

- 1) 表彰式は競技終了後、各グループごとに大屋根下で行います。(スケジュール表参照)
- 2) 速報は大屋根下の掲示板にて発表します。
- 3) 各選手の正式結果は、後日大会ホームページに掲載します。

7、リタイア

- 1)大会において選手の安全の確保は最も優先する事項です。万一レース前やレース中に体調がすぐれない場合は「**勇気あるリタイア**」も選択のひとつです。安全に楽しくレースを行ってください。
- 2)リタイアする場合は、必ず近くのスタッフに「リタイア」する旨と「**レースナンバー**」を報告し、**計測タグを本部までお持ちください**。(注)計測テントには持っていけないで下さい(タグが反応してしまうため)。

8、撮影について

最近、スポーツ大会会場で、不健全な目的での透撮(写真、ビデオ)が問題となっているため、写真・ビデオを撮影する皆様に以下のことをお願いいたします。

- 1、写真を撮影される方は、受付で申告し、主催者が受付でお渡しするリボンを身につけてください。
(選手1名につき、2枚のリボンを要項とともにお送りします。不足する分は当日申告してください。)
- 2、指定のリボン等をつけないでの撮影の場合、声をかけさせていただき、画像を拝見する場合があります。
- 3、プロのカメラマンによる撮影も行っております。ご購入は受付時にお渡しするお申込書をご覧ください。
- 4、不審な撮影者がいた場合はスタッフまでお知らせください。
盗撮などの不審者を発見した場合、制服警備員、本部(西沢090-1764-5366)へ連絡してください。

9、その他

- 1)**暑さが予想されます。前日から十分な水分補給をしてください。**
- 2)雨など天候によっては寒い場合も考えられます。寒さ、雨対策も考慮してご参加ください。
※1),2)については、応援の方もご注意ください。
- 3)**ラン競技中の帽子の着用を推奨します。**
- 4)大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフに声をかけてください。
- 5)**体調不良、睡眠不足などは、大きな事故につながります。**
絶対に無理な出場はしないようにしてください。
- 6)スケジュール変更、ローカルルールの適用追加などがあった場合は、本部に掲示します。
- 7)**ゴミは各自お持ち帰りください。**
- 8)会場に荷物を送ることや事前に預けることはできません。
- 9)盗難防止のため、コインロッカーをご利用ください。(プール更衣室:1回¥100)
- 10)貴重品等は各自で管理してください。
- 11)本大会では、参加者及びスタッフは傷害のほか、万一の保険として疾病保険に加入しています。
(特定疾病の範囲=急性心疾患・急性脳疾患・熱中症・低体温症など。ただし疾病保険加入の場合、約款上往復途上は保険対象外となりますのでご了承ください。)
より万全にするためには、別途個人で保険にご加入なさることをお勧めします。
(保険内容:死亡1500万円(疾病500万円)、入院5千円/日、通院2.5千円/日。詳細は保険約款に従います。)
- 12)計測タグは回収所または本部まで必ずご返却ください。紛失した場合、実費を請求させていただきます。
- 13)バイクは、ひとり1台ご用意ください。
- 14)テレビ、新聞等の取材が入り、場所を確保する場合があります。ご協力をお願いします。
- 15)応援の方は、別途入場料が必要です。(最終ページ料金表参照)
- 16)大会で使用するプールで、指定された時間のみ入水することができます。
- 17)立入禁止区域内には入らないでください。特に応援でお子様をお連れの方はご注意ください。
- 18)**選手以外がプールに入るはできません。特にお子様は事故の危険もありますので、ご注意ください。**

【競技規則】

競技の前に、重要なことは体調管理です。

- ◆体調がよくないときは、決して無理をしてはいけません。
- ◆レース中に気分が悪くなったときは、近くの係員に申し出てください。
- ◆前日からしっかり水分をとって出場しましょう。

1、基本事項

- 1) 日本トライアスロン連合(JTU)競技規則に準じ、一部ローカルルール(当大会のみに適用されるルール)を適用します。
- 2) 大会は大会に関するすべての人の『安全』を最優先します。
- 3) 大会の主旨は、子ども達にトライアスロンを楽しんでいただく事を前提としています。
安全、トライアスロンを楽しむことを第一を考えておりますので、指定された係員が選手の手助けをすることもあります。
- 4) ジュニアトライアスロンは3種目をそれぞれの能力に応じて楽しむ健康スポーツであり、他人と争う競技ではありません。
- 5) 大会主催者は、上記2)、3)の考え方に基づいて次の権限を持ちます。
 - A) 大会当日の気象条件や競技環境が悪化して、十分な安全が確保できないと判断した場合、競技内容の変更や中止を決定すること。
 - B) この大会のルールに違反した選手、また指示に従わなかった選手を失格とすること。
 - C) 技術の未熟さ・極度の疲労・競技中の事故などで競技を続けることが難しいと判断された選手に競技を中止させること。
- 6) トライアスロンは一人で言うスポーツです。保護者や他人の手をかりてはいけません。
(安全確保の為、係員が選手に手助けをする場合があります。)また、伴走したり、飲食物を渡すなど個人的な援助は禁止します。
- 7) 競技スタッフの指示に従ってください。
- 8) いつもスポーツマンらしく、フェアな態度で参加しましょう。
- 9) レース中に休んでもかまいません。ただし、他の選手のじゃまにならないようにしましょう。

2、招集、制限時間、リタイア

- 1) 招集時刻に間に合うようにスタート地点においで下さい。いない場合失格となる場合があります。

3、ナンバーカード

- 1) トランジションエリア内で、ウェアとナンバーカードを整えてからスタートしてください。
- 2) ウェアやナンバーカードがめくれあがったまま競技することは禁止です。競技をとめて直させることもあります。
- 3) トランジションエリアの出入りにも必要です。バイク撤収時にはナンバーカードと持ち出す荷物の照合を行いますので、必ずご持参ください。(競技規則4、トランジション<1>2)参照)

4、トランジション

(トランジションは競技者が次の種目に切り替えることとをいい、同エリアはその場所を指します。)

<1> 準備、撤収

- 1) レースナンバーを確認のうえ、指定されたラックへサドルを掛けてセットしてください。(写真①)

2) ラックのナンバーシールが見える方に前輪がくるように、サドルの前側を掛けてください。

(バイク終了時も同様に掛ける。) …(写真②)



3) トランジションエリアには、純粋に競技に必要な物以外を置くことを禁止します。

また、バーに目印を立てることも、公平性や見栄えの面からご遠慮下さい。

最終要項からここは変更されています。(正誤表を入れています。)以下が訂正文です。

○自転車の位置がわかるように目印を付ける場合は、他の選手の邪魔にならない大きさ・形の物に口して下さい。(マーシャルの判断で他の選手の妨害とみなせば通告無しで撤去します。)

A) キッズデュアスロンにおいて、バイクラック(高さ約110cm)にサドルを掛けられない場合は、バイクラックにひもを取り付けてかけることは許可します。(写真③④)

B) トランジット内へ箱や簡易スタンドなどの持ち込みを禁止します。

審判が不要と判断し他の競技者の競技の妨げとなるものは、選手に断り無く近くの安全な場所に移動させていただきます。

4) トランジションエリア内は混雑します。シューズ等はなるべくコンパクトにまとめてください。かごなどの持ち込みは禁止します。

5) トランジションエリアへは、選手以外は立入り禁止です。

わからないことは、遠慮せず、スタッフ(係りの人)に聞きましょう。

最終要項からここは追記されています。

ただし、保護者は準備時間に限りトランジションエリアに入ることができません。

6) 各グループごとの最終走者のバイクが終了し、アナウンス後にトランジションエリアを開放します。

最終15:00までにバイクと荷物を撤収してください。それ以降は係員がいなくなりますのでご了承ください。

上記時刻を過ぎて置いてあるバイク、荷物は別の場所に保管します。

※状況により、撤去できない場合があります。ご了承ください。

7) バイクのセットや取り出しのためにエリアに立ち入る場合は、必ずレースナンバーを係員に示してください。(取り出しの際は、レースナンバーとヘルメット、バイクのナンバーの照合を行います。)

(盗難や間違い防止のため、ご協力下さい。)

<2> 競技

1) トランジションエリアは競技コースの一部です。エリア内はペダル片足走行も含め乗車禁止です。

2) ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締めてください。

バイクフィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外してください。

3) 乗車ラインを越えてから乗車しなければなりません。

降車ラインを越える前に、降りなければなりません。

4) 競技中は必ず衣類を身に付けてください。(上半身だけでも裸の場合はペナルティの対象となります。)

5) ナンバーカードの向きを確認して、次の種目に移ってください。

(バイクは腰側(後から見える位置)、ランは腹側(前から見える位置))

6) トランジション後の荷物の置き方が、あまりに乱れている場合はペナルティの対象となります。

5、入水チェック(計測タグ配布)

1) スタート付近のタグ配布所で計測タグをお渡しします。

タグは必ずどちらかの足首に装着してください。

2) タグを受け取り、スタート地点に向かったあとは、戻ることはできませんのでご注意ください。



入水チェックは、記録の計測だけでなく、水中の人数を把握する、極めて重要なチェックです。必ず行い、審判、スタッフの指示にしたがってください。

6、スイム

<1> 用具等

1) 指定のスイムキャップを着用してください。(スタート直前にお渡しします)

2) ゴーグル・耳せん以外の道具の使用はできません。(ウェットスーツは使用できません)

<2> 競技

1) プール(水深1.1m)を泳ぎます。小学1~3年生のスタート地点にはプールフロアが設置されます。

2) スタート前に、スタート地点、フィニッシュ地点を必ずご確認ください。

3) ドルフィンスルー(底を蹴って進む行為)、水中を歩くことは禁止です。(立つことは可)

4) 壁などにつかまったり、立ち止まって休んでもかまいません。

5) 助けを求める時は、『泳ぐのをやめて、手を大きく振る』。会場はプールですから、足がつきますので、落ち着いて救助を待って下さい。

6) スタート直後は大変込み合います。お互いにマナーを守って気持ち良く泳ぎましょう。絶対に他の人の手や足を引っ張ったり、わざと沈めたりしないようにしてください。

<3> その他

1) めがね置き場をスイムフィニッシュ地点に設置します。(スタート前に各自で置き、各自でお取りください。)

2) 試泳は指定時間帯に指定エリアでのみ可能です。

7. バイク

<1> 用具等

1) レース中はもちろん、移動中も、バイクに乗車する時は規定のヘルメットを着用し、ストラップをとめることを義務とします。

◆ ヘルメットの種類について

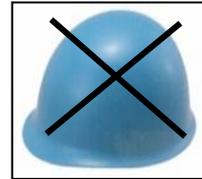
公的機関の安全が確認された、**自転車用ヘルメット**を着用してください。
違反者は出場を認めない場合があります。

<使用禁止ヘルメットの一例>

・工事用ヘルメットなど、自転車用でないもの。

・ストラップがゴム製のもの。

命を守る重要なものなので、必ず規定のヘルメットを着用ください。



2) **ストラップは適切に(指1本入る程度)調整してください。重大な事故に発展しかねないためゆるい場合は、停止させて直させます。**

3) バイクは普段乗りなれたものを推奨します。

4) 転倒時のけがが大きくなるのを防ぐため、競技に無関係なものは、できるだけ取り外すことをお勧めします。スタンド付きの自転車保有者は、スタンド立てを利用してかまいません。

5) 電動アシスト付などの補助動力がついたものは使用できません。

6) DHバーおよびアシストバーの使用を禁止いたします。(装着している選手は事前に取り外してください。)

7) **ハンドルバーのエンドキャップは必ずはめてください。転倒した場合身体を傷つけるおそれがあります。**

8) ロードバイクに乗る選手はパンク修理セットを持ちましょう。また、パンク修理はひとりでできるように、練習しておくことが、大人になってからも大切です。

9) バイクボトルに十分な水分を用意し、補給しながらバイク競技に臨んでください。

(バイクコースにエイドステーションはありません。)

10) ペットボトルをバイクに装着することはできません。必ずバイク用ボトルをつけてください。ペットボトルケースを装着しての出場も不可です。



(乗車中にボトルが外れ、路面に転がり他人にも危険を及ぼすため。また乗車中にふたのついたボトルに入っている飲み物をとることは危険なため。)

11) レース中、トリスーツや(男子は)上半身にTシャツ・ランニングシャツ等を着用してください。

12) 公園のレンタルバイクでは出場できません。

国営昭和記念公園が貸し出しているレンタサイクルでは、出場できません。公園のレンタサイクルは公園内のサイクリングロードのみ走行可能で、大会はサイクリングロード以外の特設コースを走行します。)

<2> 競技

1) 1周5kmのコースを周回します。

2) 周回不足は失格となります。サイクルコンピューターの装着を推奨します。

スタッフが周回数を教えることはありません。各自で数えてください。

A) 周回数が正しいかどうかの判定は①周回チェックの計測②各パートの各選手のタイム

③サイクルコンピューターの距離で①～③を総合的に判断し、正しく選手が周回したかを判断します。周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。

B) バイクフィニッシュで周回不足とわかった場合、周回コースへの合流地点まで、審判の指示に従いバイクを押してコースに復帰してください。ランスタート後に気付いてもバイクには戻れません。

逆走は禁止です。

3) 規制されたコースでも、交通規則を守ってください。表示板、大会スタッフの指示に従い競技してください。

4) 自転車コースはすべて左側通行です。また、前を走る選手を追い越すときは、右側から抜き、「右から抜きます」と大きな声で合図して下さい。

5) 無理な追い抜きは禁止です。また、追い抜きの邪魔も禁止です。

6) 急カーブでは、スピードを落とし、追い抜き禁止です。

7) 自転車が故障した場合は、近くの係員や審判に相談してください。また、故障などの理由で自転車に乗れない時などは、降りて押してもかまいません。(ほかのバイクに注意して道路の端を歩きましょう。)

(ホイールストップ(車輪の交換場所)はありません。)

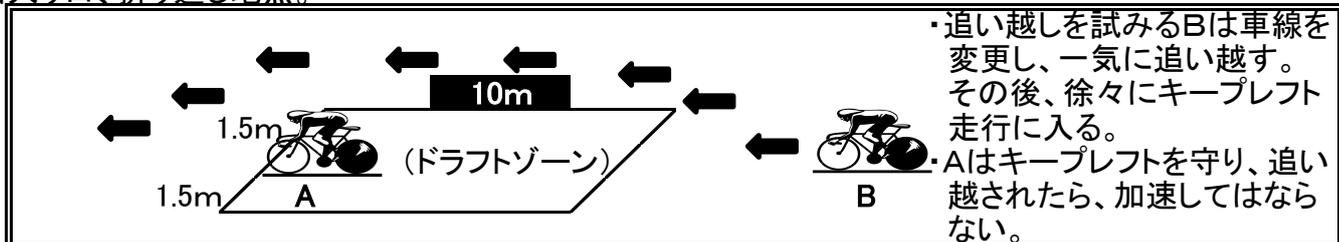
8) バイク種目終了後、バイクは必ずトランジション内の自分の置き場所においてください。

9) ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止です。違反の場合、審判の指示に従ってください。

特に中学生は注意してください。

※ドラフティングとは・・・(下図はイメージ)

- ・ドラフティングとは、前走者や車両のドラフトゾーンに入って走る(風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとする)ことです。
- ・ドラフトゾーンの範囲は、バイク前輪の最前部を起点に後方10m、横幅3m(左右それぞれ1.5m)の内側。前走者を追越す場合はゾーン内に進入可。ただし、15秒以内。
- ・ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒以内に前走者を追越せるとき。及び減速が必要なトランジション出入口、折り返し地点。



★注意

- ・乗車地点、降車地点を事前にご確認ください。
- ・トランジションから乗車、降車地点まで(バイク乗車禁止)は100~200m程度あります。
- ・乗車、降車付近は大変狭くなっています。特に降車のときは確実な減速をお願いします。

8、ラン

<1> 用具・コース等

- 1) 公園内特設コース片道約0.5kmのコースを往復します。
- 2) レース中、トライスーツや(男子は)上半身にTシャツ・ランニングシャツ等を着用してください。

<2> 競技

- 1) 周回計測で、周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。
- 2) 左側通行です。追越しは前走者の右側から。「右から抜きます」と一声掛けると安心です。
- 3) 応援者による伴走はできません。

9、ペナルティ

- 1) 違反や危険が予想されるときは、注意を受けます。

10、異議申し立て

- 1) 競技上の異議申し立てはレース終了後30分以内に大会本部に申し出て下さい。

11、エイドステーション(給水所)

◆エイドステーションに冷たい水を用意してあります。たくさん飲んで水分補給をしてください。

苦しい時は無理をしないで休みましょう。

- 1) スイムフィニッシュ、ランコース途中、フィニッシュ付近に設置します。(バイクコースにはありません。)
- 2) 使用済みコップは、コース上に配置する回収箱に入れてください。悪質な投棄はペナルティの対象となります。
- 3) エイドステーションでは、スピードを抑えてスタッフに合図して補給を受けてください。
- 4) スタッフは止まった状態で紙コップを渡します。競技者が減速して注意して受け取ってください。
- 5) エイドステーション以外での補給を受けることは禁止です。

12、フィニッシュについて

- 1) 保護者等の伴走フィニッシュは失格といたします。

13、バイク、ランの試走について

- 1)会場内の試走はできません。(駐車場でも自転車に乗ることはできません。)

14、計測区間

- ・スイム… スイムスタート～スイム上がり地点
- ・バイク… スイム上がり地点～トランジションエリア出口付近
- ・ラ ン… トランジションエリア出口付近～フィニッシュ

15、競技内容の変更・中止、及び中断について

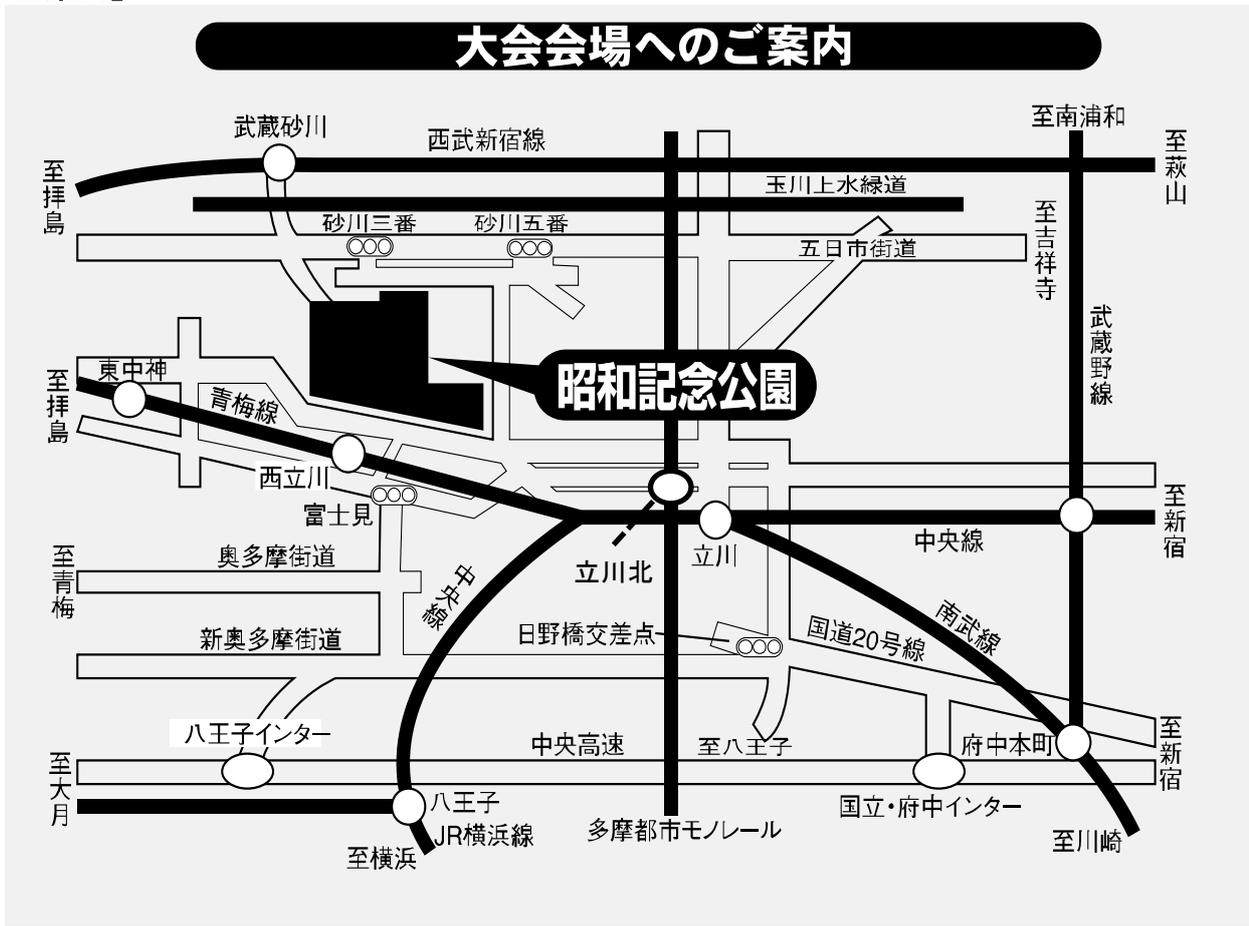
- 1) 気象状況などにより、大会開催が危険と判断される場合は、大会当日9:00に、受付にて主催者よりコース・距離などの変更、または中止を発表します。
※スイム競技のみの中止により、トライアスロンからデュアスロンに変更する場合があります。
- 2) 雷などで危険な状況が発生した場合は、競技を中断する場合があります。その後、再スタートや中止の判断を決定します。
- 3) 天候の急変などで、レース中に中断や中止の判断をした場合は、審判団、主催者で協議の上、表彰などの対応を決定いたします。
- 4) 中止になった場合でも、参加費の返金はいたしません。

16、緊急時の対応について

- 1) 緊急時、救急車が入る場合は、競技中でも一時競技を止め、救急車を優先して通行させます。選手が止まっている時間も競技時間に含まれます。事態をご理解のうえ、ご了承ください。
- 2) 大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお知らせください。

【交通のご案内】

大会会場へのご案内



各地からの所要時間

新宿	一般道利用	約80分
	首都高速・中央道利用	約40分
	JR中央線利用	約40分
	〃 (青梅特快)	約30分
八王子	一般道利用	約30分
相模大野	JR中央線利用(八王子より)	約15分
川崎	JR南武線利用(川崎より)	約60分
横浜	JR横浜線快速利用(横浜より)	約70分
所沢	西武線利用(国分寺乗りかえ)	約25分
浦和	JR武蔵野線・中央線利用	約50分

※乗りかえに必要な時間は除く。

各入口と最寄駅までの徒歩時間

あけぼの口	JR中央線・立川駅	約10分
	多摩都市モノレール・立川北駅	約8分
立川口	JR中央線・立川駅	約15分
	多摩都市モノレール・立川北駅	約13分
西立川口	JR青梅線・西立川駅	約2分
昭島口	JR青梅線・東中神駅	約10分
玉川 上水口	西武拝島線・武蔵砂川駅 (残堀川緑道経由)	約25分
砂川口	西武拝島線・武蔵砂川駅	約20分

駐車料金

大型(1回)	1,750円
普通(1回)	820円
原付・自動二輪(1回)	260円

(駐車場)

・立川口駐車場のみ使用ができます
(西立川口は使えません。)

・立川口駐車場は9:30開門です。
(路上駐車、及び開門前の駐車場待ちの
停車はできません。)

・駐車場から会場までは遠いことを
念頭に行動してください。
(立川口駐車場から徒歩約15分)

入場料

大人	410円
小人(小中学生)	80円

詳しくは、昭和記念公園のホームページを
ご覧ください

<http://www.showakinenpark.go.jp>

